

災害ボランティア活動を 考えるフォーラム

2014

1 趣 旨

東日本大震災から3年が経過しようとしています。被災地・被災者への中・長期的視点での継続的な復興支援が今後も必要です。現在も仮設住宅やみなし仮設等に同居している方、自宅を再建し戻られたものの、震災前のコミュニティ再生や生活再建に問題を抱えられている方も多くいます。

本フォーラムでは、被災地の復興状況や生活課題、いま現地で必要とされているボランティア活動等について学ぶとともに、災害対応シミュレーションゲーム「クロスロード」を活用して、災害ボランティアについて共に考える機会とします。

2 主 催

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

3 共 催

市町村社会福祉協議会

4 日 時

平成26年3月19日(水) 午前10時30分～午後3時

5 会 場

新日本海新聞社中部本社 ホール
(倉吉市上井町1丁目156番地 電話 0858-26-8340)

6 対 象

災害ボランティア活動や災害支援活動に関心のある方、とっとりボランティアバンク登録者、社会福祉協議会役職員、NPO・ボランティア団体、行政関係者 等

7 日 程

	10:00	10:30		12:00	13:00		15:00
受付		開会	【講 演】 「中・長期的な視点からの復興支援と災害ボランティア活動」	休憩		【災害対応シミュレーションゲーム クロスロード】 「災害時～あなたなら、どう動く？」	

8 内容

(1) 講演 (90分)

「中・長期的な視点からの復興支援と災害ボランティア活動」(仮題)

〈講師〉宮城県サポートセンター支援事務所 アドバイザー 浜上 章 さん

鳥取県生まれ。兵庫県川西市、兵庫県と大阪府の社会福祉協議会で地域福祉活動の推進や個別支援に携わる。気仙沼市社協災害ボランティアセンターの支援に関わったことが縁で平成24年4月より宮城県サポートセンター支援事務所アドバイザーとして、サポーターの研修等支援にあたっている。



(2) 災害対応シミュレーションゲーム クロスロード (120分)

「災害時～あなたなら、どう動く？」(仮題)

〈講師〉神戸クロスロード研究会 代表 浜 尚美 さん

竹の台防災・防犯福祉コミュニティ会長代行。

神戸クロスロード研究会代表理事。

元神戸市職員(獣医師・衛生監視員)。

1995年阪神淡路大震災の時は妊娠4カ月、神戸市北保健所勤務。震災後は被害の大きかった長田区の避難所を回り、食料やトイレなどの衛生指導を行なう。

2004年、「クロスロード」と出会い、2005年9月に職員有志と「神戸クロスロード研究会」を設立。2006年神戸市退職後は、「子育て」「地域防犯」「子ども安全」「環境問題」など、身の回りにある様々な場面で、「クロスロード」を使った対話を展開すべく活動している。



クロスロードゲームとは、「こういう場合、あなたは〇〇しますか」といった質問に対して、参加者がイエスもしくはノーの意思表示をする。正解があるわけではなく、どちら側にもそれ相応の理由があり、多様な意見に触れながら話合うことで、被災時を想定した疑似体験ができるというカードゲーム。

9 参加費

無 料

10 参加申込

(1) 別添「参加申込書」により、必要事項をご記入のうえ、ファクシミリ又は電子メールにて本会へお申込みください。

申込期限：平成26年3月12日(水)まで

(2) 参加申込書に記載された個人情報、本研修会の参加者受付や連絡、参加者名簿の作成以外には使用しません。

11 お問合せ先・申込先

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

鳥取県ボランティア・市民活動センター(担当：原田・前田)

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内

電話 0857-59-6332 ファクシミリ 0857-59-6340

メール vc@tottori-wel.or.jp